

令和7年度 中学生の「税についての作文」
緑納税貯蓄組合連合会 優秀賞



当たり前とは

横浜市立みたま台中学校 第三学年 猪股 沙衣

皆さんは、「グッドネーバース・ジャパン」という活動を知っていますか？この活動は、主にひとり親家庭を対象に、食品支援「グッドごはん」を無料で配布しています。私がこの活動を知ったきっかけは、たまたま見えていたユーチューブの広告が流れたのがきっかけです。私はいつも広告が流れたらスキップをするのですが、今回の広告は、この前学校で行なった国際平和スピーチのときに調べたのと同じ内容で興味が湧き、最後まで見ました。この広告では、夏休みや冬休みの長い期間の休みが一番つらく、嫌いと言っていました。私はその言葉を聞いて、とても驚きました。自分は夏休みや冬休みでは、ゆっくり休めたり、趣味や友達と遊ぶ時間がたくさんできるので、なぜ嫌いなのか理解することが出来ませんでした。ですが詳しく見てみると、その言葉には深い意味がありました。この言葉は、ひとり親家庭で育った中学二年生の美咲さんの言葉でした。ひとり親家庭になり、お母さんが必死に働いて、子供を育てているのですが、生活がとても苦しく、食べるものがほとんどない日が続いているそうです。美咲さんの長い休みの一日は、お母さんが仕事に行った後、妹と一緒に朝ごはんを食べます。ですが、実際に食べるのは十一時頃です。お昼ごはんがないため、なるべく遅い時間に朝ごはんを食べます。食べた後は二時間く

らい図書館に行きます。家にいると、エアコンなどの電気代とトイレの水道代などの光熱費がかかってしまうからです。長い間の休みは月曜日になっても学校も給食もありません。私はこの話を見て、嫌いな理由を納得しました。私は、普段、暑かったらエアコンを使う、お腹が空いたらごはんを食べるなど、当たり前だと思っていた行動は、みんながみんな同じような過ごし方をしていないと気づきました。グッドネーバース・ジャパンでは、このようなごはんを食べたくても食べられないひとり親家庭を中心に支援を行なっています。そして、その支援の活動ができるのは、皆さんが払っている税金や寄付金、助成金から成り立っています。私は、税金という言葉だけを聞くと、良いイメージではありませんでした。ですが、このように困っている人も助けるために使われていると考えてみると、とても税金とは大切なことだと思いました。他にも税金の使い道は、病気や怪我で病院に行ったときの医療費にも使われています。普段私達が当たり前だと思っている生活では色々な人の支えがあるからこそ過すことができていると思いました。

